

お手軽 お手紙作りましょ

絵はがき&グリーティングカードをつくっちゃおう！

絵ハガキ・グリーティングカード作成ガイド

2010-12 Ver.1.0

こんにちは。テガキタス・スタッフです。この度は、「絵ハガキ・グリーティングカード作成キット」をご購入いただき、誠に有難うございます！ 本製品は手書きのお手紙を簡単に作成してメールで送るツールです。よくあるツールと違うのは「簡単」なのに「手間のかかった絵手紙」のようなお手紙を作成できるというところ。メールなので、何日も前に投函する必要もありません。バースデーカードやクリスマスカード、そして年賀状作り……。マルチに活躍することまちがいなしです。特に毎年悩む年賀状……。携帯のメールでもいいけど、携帯にこのキットで作った「お手紙」を送ってみましょう。先方の驚く顔、いまから楽しみじゃないですか？



あ、クリスマスカード&年賀状でお悩みの方がいらっしやいましたよ



もうすぐクリスマス。みんなでクリスマス会を開くんだけど、何かいいアイデアないかな。クリスマスが終わればすぐに年賀状のシーズンだし。年末はいろいろ忙しいんだよね。何枚ハガキを用意したらいいのかしら……。



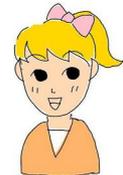
クリスマス会ですか？ 楽しそうでいいですね。

これからみんなに連絡するんだけど、
なにかわくわくするような連絡にしたいくて・・・。
ただメールでいっせいに流すのもなんだか
味気ないんですよね・・・。



そうですね。せっかくのクリスマス会ですもの。
あったかい感じにしたいですね。

そうなんです。クリスマス会当日まで楽しみ
してもらえるようなお知らせにしたいくて・・・。



では**クリスマスカード**を送ってみたいかがでしょうか？

「クリスマスカード」ですか？ ん～カード買って、
メッセージを書いて、郵送しなくちゃいけない
じゃないですか？
それだと大変手間がかかりますよね？



おまかせください！
カードを買わなくても、一枚ずつ手で書かなくても、郵送もしなくて
もいいとっておきの「クリスマスカード」一緒に作りましょう！！

準備その1

これが、テクノートです



サイズは A5 タイプと A4 タイプがあります。
写真やイラストとの合成が簡単なので、A5 タイプを
使って、作ってみましょう。

写真やイラストはあらかじめパソコンに保存してお
いてくださいね。

すぐに使えるように準備しておきましょう。

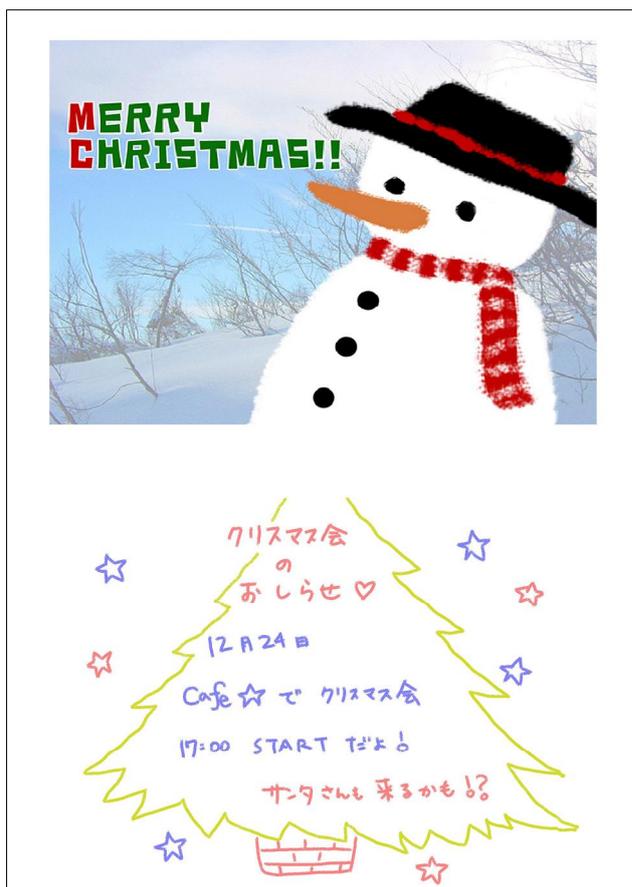
本体に電源を入れて、付属のデジタルペンで書きます。
(詳細は本体マニュアルをご覧ください)

基本は赤、青、黒の3色のボールペンです。

最終的にはソフトウェアを使って好きな3色、好きなペンの太さに変更できますので、ま
ずは気軽に描いてくださいね。

(書き進めていくときには改ページにご注意くださいね。本体の NEW ボタンを押して改ペ
じしましょう)

例えば・・・こんな風なものができあがりますよ。



これは何ですか!? かわいい
どうやって作るのかしら?
これを送るのですか?



このテクノートを使って作りました。
これならいつもの味気ないメールが
ちょっとおしゃれなクリスマスカード
に変身です、一度作ったらメールで送信
するだけなんですよ。
早速作ってみましょう。



メールの設定などの書類が
あればご用意ください。

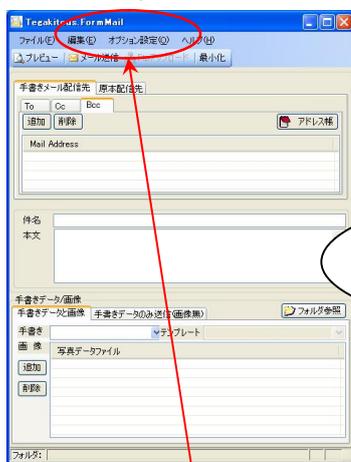
準備その2

「Tegakitous.FormMail」ソフトウェアをインストールしましょう

詳細は TegakitousMail のマニュアルをご参照ください。

インストールが完成し、プログラムを起動すると下の図のような画面が表示されます。

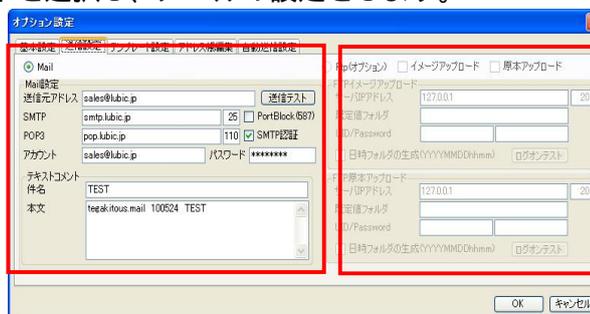
メインの画面です。



ずいぶん簡単な画面なんですね。
これなら私にもできそうです

続いて「オプション設定」から「送信設定」を選択し、メールの設定をします。

通知の通りに入力
すればいいんですね



お使いのプロバイダの通知をご覧ください、 に入力します。

送信メールアドレスの設定

送信元アドレス：メール送信元となるメールアドレスを入力します。

SMTP：SMTP サーバアドレス、ポート番号を入力します。

メールサーバの設定を確認して設定してください。

POP3：POP3 サーバアドレス、ポート番号を入力します。

メール送信する際に、SMTP 認証を行う必要がある場合は「SMTP 認証」のチェックボックスにチェックを入れてください。

アカウント/パスワード：SMTP 認証を行う場合のメールアカウント、パスワードを入力します。

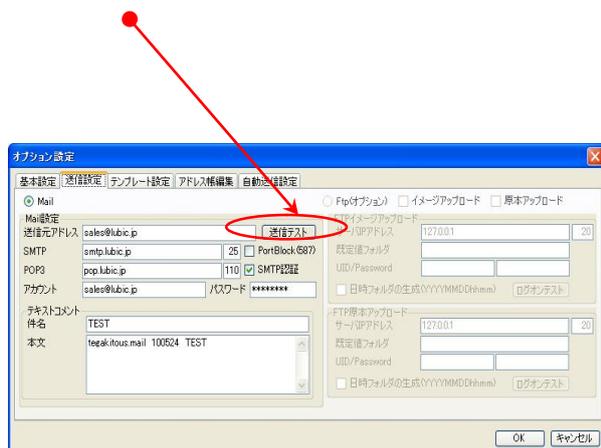
件名：メール送信する際の件名を入力します（空欄可）。

本文：メール送信の際の文面を入力します（空欄可）。

お使いのメールの設定の説明をよく読み、本設定を行ってください。

(なお、画面中、 の部分は、今回は使用しません。)

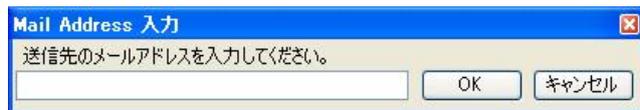
「送信テスト」を試みましょう。



送信メールアドレスの設定を行った後[送信テスト]ボタンをクリックすると、メールの送信テストができます。送信テストウィンドウが表示されます。



設定した送信元情報が入力された状態なので「宛先」「件名」「本文」を記入します。



[追加]ボタンをクリックするとメール

アドレス入力ウィンドウが表示されます。

送信先のメールアドレスを記入します。

追加したメールアドレスは、自動的にアドレス帳に登録されます。

ご自分のメールアドレスを入力し、送信されるか確認しましょう。



アイコンをクリックするとアドレス帳が表示されます。

登録されている送信先を選択します。

[メール送信]ボタンをクリックするとテストメールが送信されます。

ご自分のメールアドレスに、メールが届きましたか？

届いていれば、設定は完了です。

もし、届いていない場合は、詳細マニュアルをご覧頂くか、サポートまでお問い合わせください。その際、お手元に、ご自分のメールの設定などがわかるものをご用意いただくとサポートをスムーズに行うことができます。

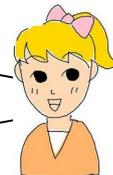
配信その1 手書きのメッセージを配信する



イラストや写真と合わせて送ることもできますが、時間がないときなどはささっと書いてぱっと送信。

それでも**手書きならぬくもりまで伝えます。**

なんだかむずかしそうですね・・・大丈夫かな



大丈夫です。書いたものを選んで送信するだけですよ。
一緒にやってみましょう

手順その1

手書きの原稿を選択します。テクノートに思いつくまま書いてみましょう。
パソコンとテクノートをつないでみましょう。付属のケーブルを使用します。
(この時、テクノートの電源は切っておきます)



テクノートを PC に接続すると、書いた手書きデータが「手書き」ボックスに表示されます。また手書きデータをパソコンに保存している場合はそのフォルダを参照できます。「フォルダ参照」をクリックします。

フォルダ内すべての手書きデータをリストアップして「手書き」ボックスに表示します。



手順その2

件名、本文を入力します。

例えば・・・こんな風に。(左の図をご覧くださいね)

(ここにいつも同じ文章を入力しておくこともできます。定例の連絡事項などがある場合はこの機能をお使いいただくととっても便利です)

手書きのメッセージは、「添付画像」としてメール配信されます。

件名、本文は通常（パソコンでも携帯電話でも）のメールのように表示されます。

例えば・・・今回のクリスマスカードは・・・



こんな風に相手に届きます。

「メールなのに手書き？」

受け取った方もびっくりすることと思います。

いかがですか？

手書きならアットホームな感じがしませんか？



確かに！

あったかい、手作り感のあるお知らせになりましたね。

どうやって作るのか早く知りたいです！

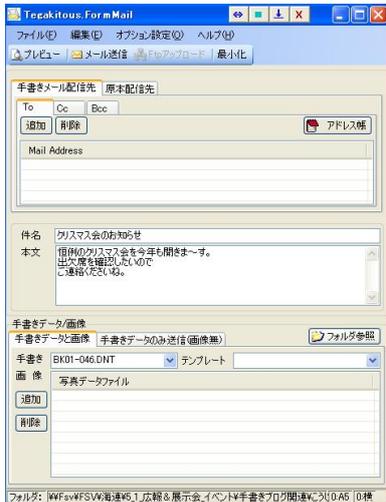
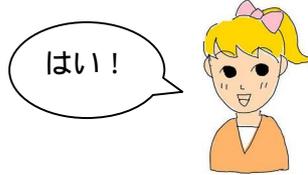


まずは、手書きのメッセージを作る
ところから始めましょう





使う手書きメッセージは
こちらですよ

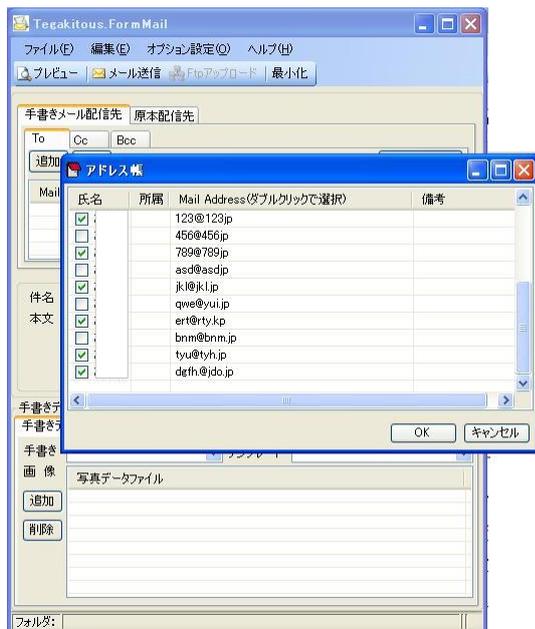


- STEP 1 件名と本文を入力します。
- STEP 2 手書きのデータを選択します。
- STEP 3 アドレスを設定します。

ご注意ください！

「To」に自分のアドレスを
「BCC」に送信先のアドレスを記入します。

こうすることで配信メールの確認とアドレスの流出防止ができます。



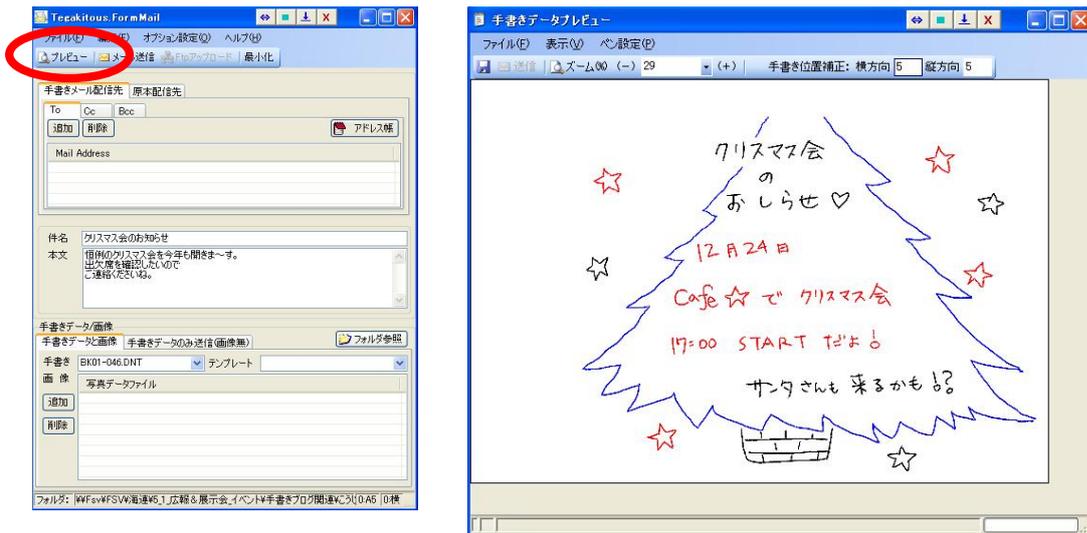
BCC に送信先のメールアドレスを記入します。
(アドレス帳からクリックで選択もできます)

アドレス帳を開いてお送りするアドレスのチェックボックスにチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックすると、指定したアドレスがすべて BCC に表示されます。



どんな風に仕上がるか、ペンの色や太さを確認して、さらにアレンジしてみましょう

STEP 4 プレビューで確認とアレンジ
「プレビュー」をクリックして確認します。

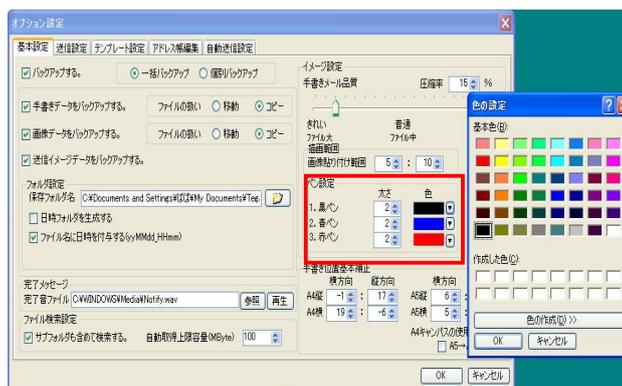


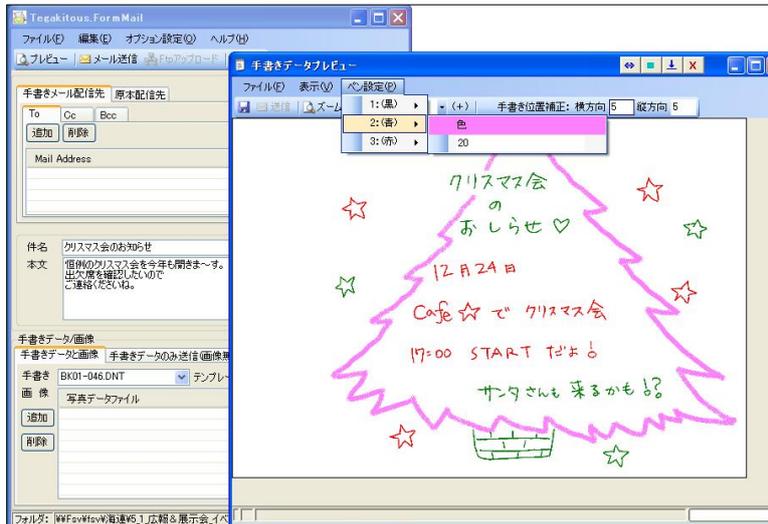
デフォルト設定では、ペンの色はデジタルペンと同じ色に設定されています。
また、ペンの太さは「2」と設定されています。

ペンの太さや色はどうやって変えるの？



「オプション設定」「基本設定」「ペン設定」
または
「プレビュー画面」から変更できます。
「プレビュー」「ペン設定」から変更できます。



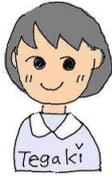


ペンの太さや色を変えるだけでぐっとイメージが変わりますね。
 何度でもやり直しができるので、プレビューして何度でも納得の
 いくまでアレンジしてみてくださいね。



全然イメージが違いますね。
 この作業は楽しいかもしれないわ。
 ちょっとしたイラストを描いて友達に送る
 のもいいかも。手間がかかっていないのに
ものすごく手間がかかっているような仕上
 がりになっているのね。



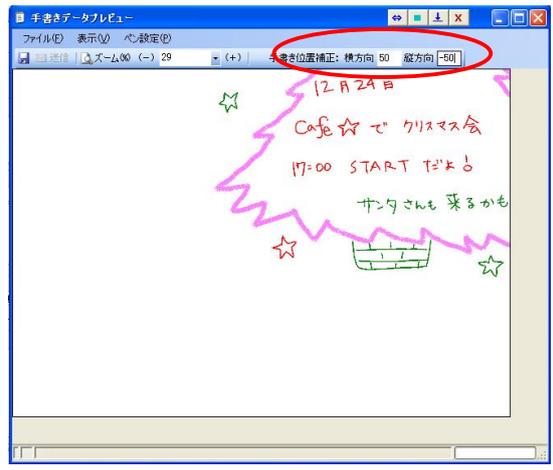
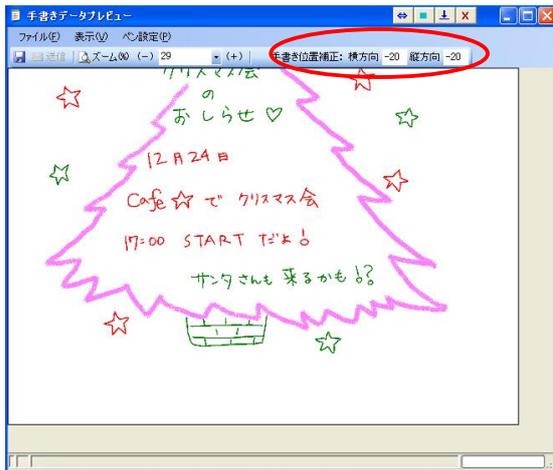
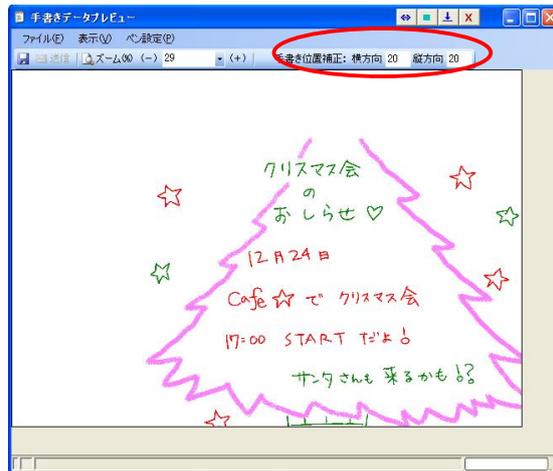
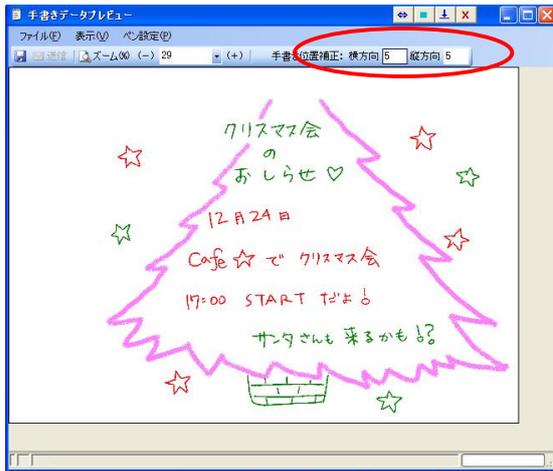


文字の位置がずれているときは、プレビュー画面の「手書き位置補正」を使って調整してみてください。

横方向に「- (マイナス)」の数字を入力すると、左に移動し、
縦方向に「- (マイナス)」の数字を入力すると、上に移動します

参考：数値をいれたプレビューのサンプル

(初期値は横縦方向ともに「5」となっています)

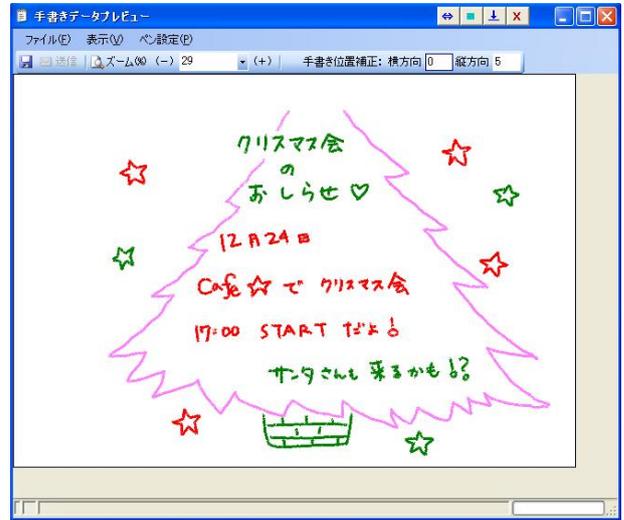
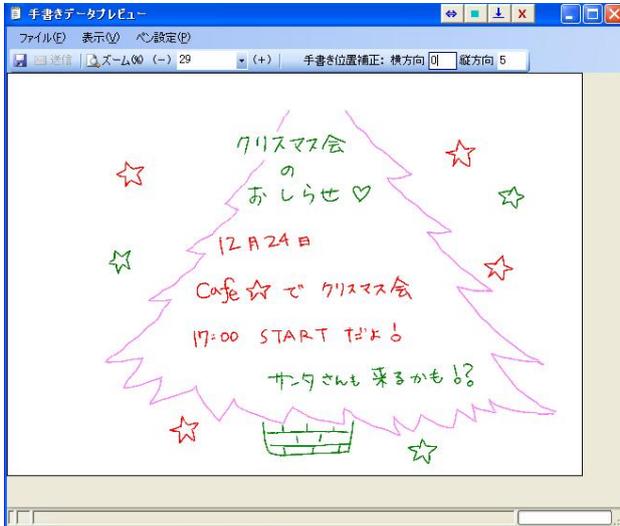




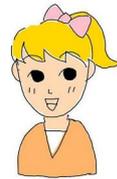
では、色と太さを変えてみましょう。ここでは分かりやすく線の太さを強調させていますが、実際にアレンジする際は、プレビューを見ながらいろいろ変えてみてくださいね

例：文字の太さ 2

例：文字の太さ 10



わい~！ずいぶん**印象が変わりますね。**
私は文字が太いほうが好きだわ。
色もあったかくていい感じですね



すべて確認してOKなら、さあ、送信してみましょう。プレビュー画面の「送信」ボタンまたはメイン画面の「送信」ボタンをクリックして完了です。念のため、送信した内容を確認するのを忘れなく。



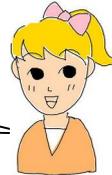
なるほど~！
アレンジしてみました
あっという間にできちゃいましたね。
作っているほうも楽しめます





ここまでできればあとはもっと簡単です。
次に画像だけを送ってみましょう、

画像だけ送ることってありますか？



こんな風に使ってみてください。
お友達にも喜んでいただけたらと思いますよ



配信その2 写真を配信する

「画像」の「追加」をクリックして、送
信したい画像を選択すれば完了です。

送信先の設定は

「配信その1 手書きのメッセージを
配信する」を参考にしてくださいね。



これならクリスマス会当日までの準備を少
しずつ追ってお知らせできるから楽しみか
も知れないわ。



そうなんです。ぜひ、活用してみてくださいね。当日まで楽しみに、
わくわくできるお知らせができると思いますよ。
では、次に、「配信その3 手書きと画像を配信する」にいきましょう

配信その3 手書きと画像を配信する



いよいよ最初のサンプルのように画像と手書きのメッセージカードを作ってみましょう。これさえマスターしてしまえば、あとはあなたのセンスしだいでどんな作品にでも仕上げることができます。

使いたい手書きと画像を選択すればいいんですよね
だんだんわかってきました。簡単、簡単



そうなんです！さすがですね。

でも、背景になにかイラストがあればいいな～とか、なにかのテンプレートを使ってみたくはありませんか？

さらにレイアウトや設定を変えて、オリジナルの手書きメッセージカードを添えてメールで送ってみましょう。

ここで、おさらいです。

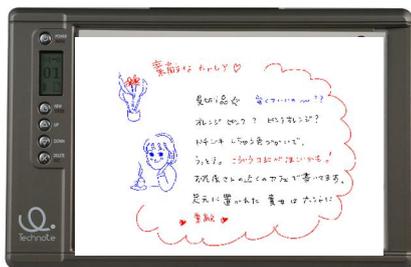
レイアウトのつぼをおさえておきましょう。

POINT 1

用紙のレイアウトについて

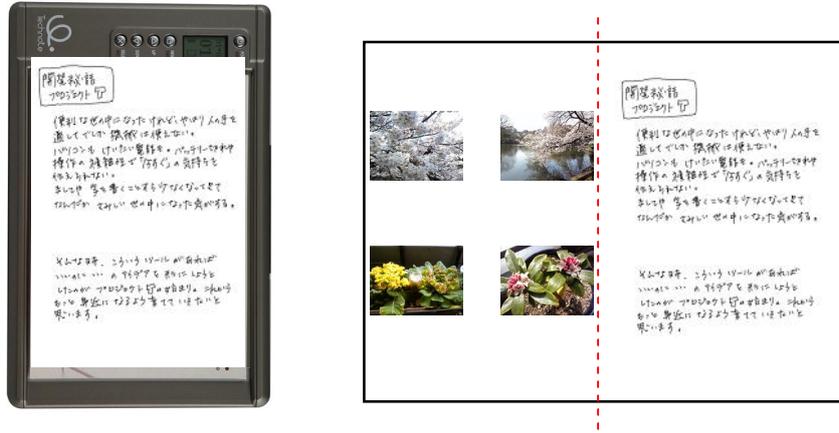
テクノート A5 をご使用の場合、記入した手書きの情報と写真は、初期設定では以下のように A4 サイズとして画像化されます。上段 1/2 に写真、下段 1/2 に手書き文書が表示されます。（テクノート A4 をご使用の場合、A4 用紙上部が写真貼付けエリアになります。詳しくは詳細マニュアルをご参照ください）

・横書きの場合

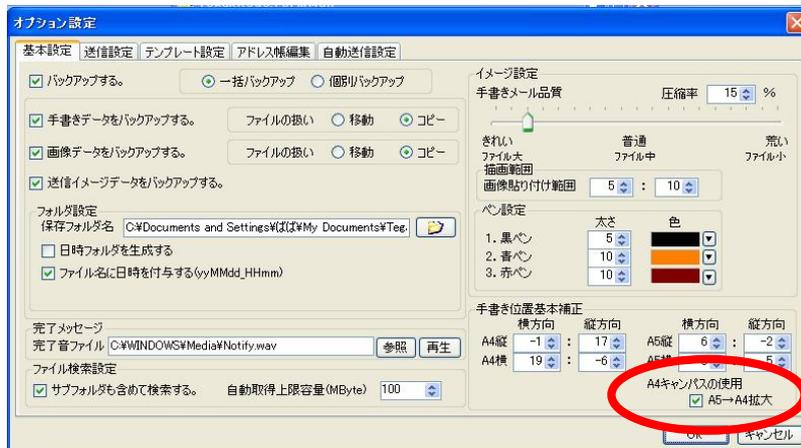


・縦書きの場合

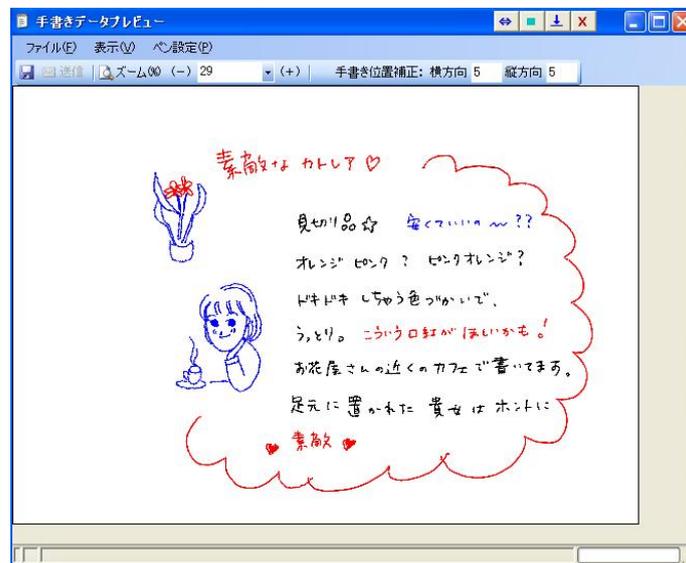
左側 1/2 に写真、右側 1/2 に手書き文書が表示されます



手書きデータを用紙サイズと同じように画面いっぱいに画像化したいときは、「オプション設定」の「A4 キャンパスの使用 A5 A4 拡大」のチェックを外してください。

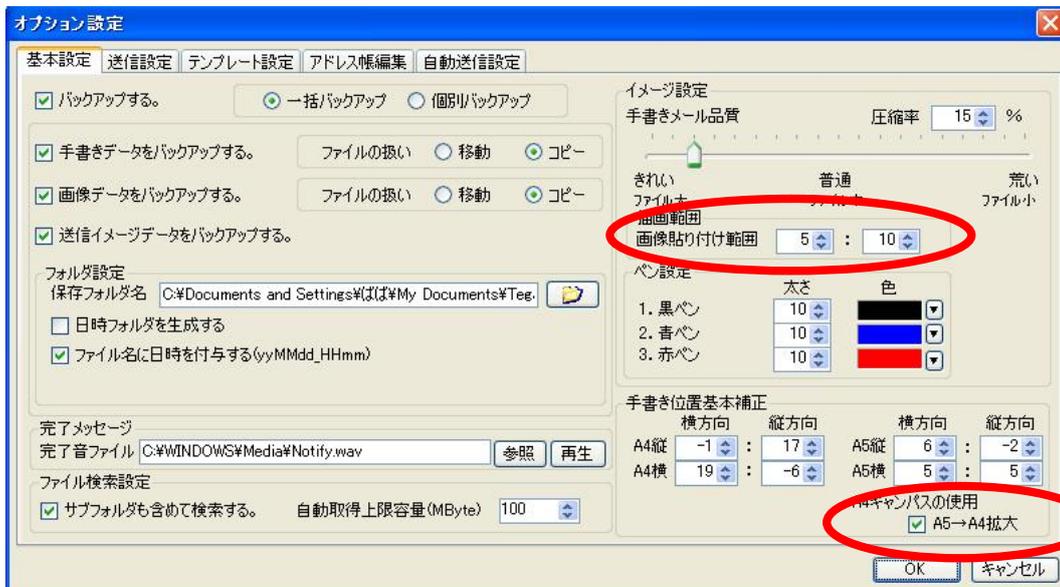


データが A5 サイズに画像化されます。



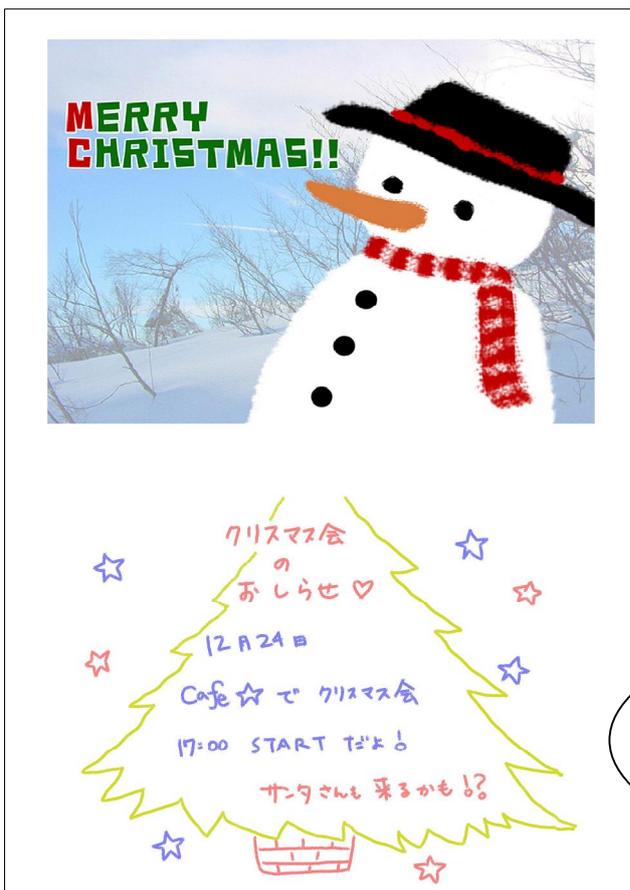


出来上がりを確認したら、あとは送信するだけです。
 プレビュー画面の「送信」またはメイン画面の「メール送信」をクリック
 してください



この時の設定は上記の通りです。

作成したグリーティングカードは「画像」としてメールに添付されます。



「手書き」データを選択して、
 「画像」を追加すればいいのね。
 簡単・簡単。

設定さえ間違えなければ
 バッチリOKです。



こんなお知らせ、もらったことがない
 から驚いてくれると思うな。
 当日までが楽しみになってきました！



たとえばこんな使い方も便利ですよ。
せっかくのクリスマスカードですから、こんなアレンジはいかがでしょうか？
オプション設定の「基本設定」画面から「画像貼り付け範囲」を10:10
「A4 キャンパスの使用」のチェックボックスのチェックをはずしてみましょう。

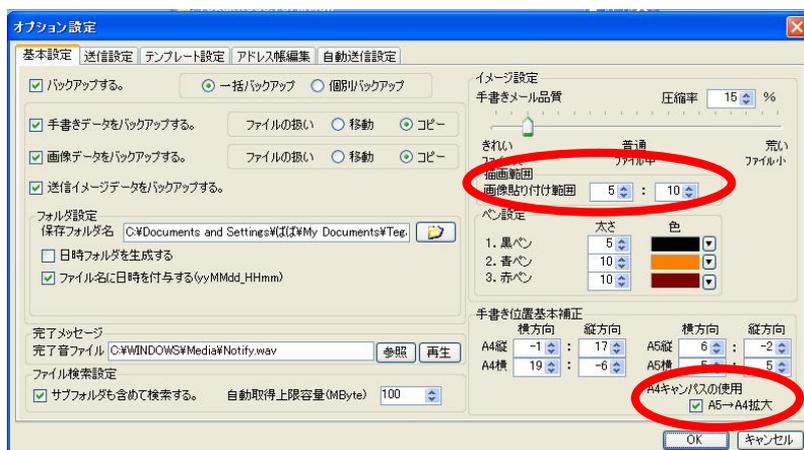


あれ！手書きと画像が重なっていますよ！？
これを一体どうやってアレンジするのですか？

POINT 2 写真の上に文字をのせる

A5 タイプをお使いのときに「A4 キャンバスの使用」のチェックを外し、画像貼り付け範囲を「10：10」にさせていただくと、写真の上に文字をのせることができます。

文字色や太さの変更ができるので、いろいろなアレンジを試してみてください。



これを応用するとこんなに素敵なカードできます。

手書きファイルと、画像ファイルを選択したら、オプションを変更してみましょう。

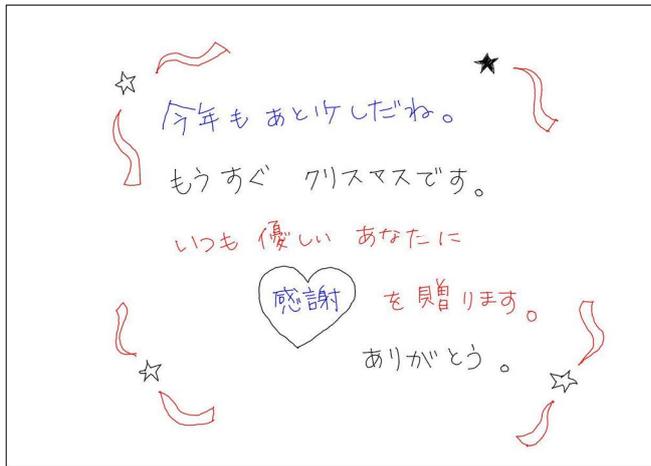


シンプルに手書きで書いた
メッセージですが・・・



雰囲気が変わりましたね。
いい感じです。
すっごくおしゃれな感じ！
インパクトあります





これはすごくすてき
こんなのがメールできたらびっくりしちゃいます。
これがあつという間にできるんだからすごいですね。
さっそく私も試してみようっと



ありがとうございます。
こんなに簡単にできるんですから、クリスマスカードだけではもったいない
ですよ？ もっとお手軽・気軽に手書きしましょう！！

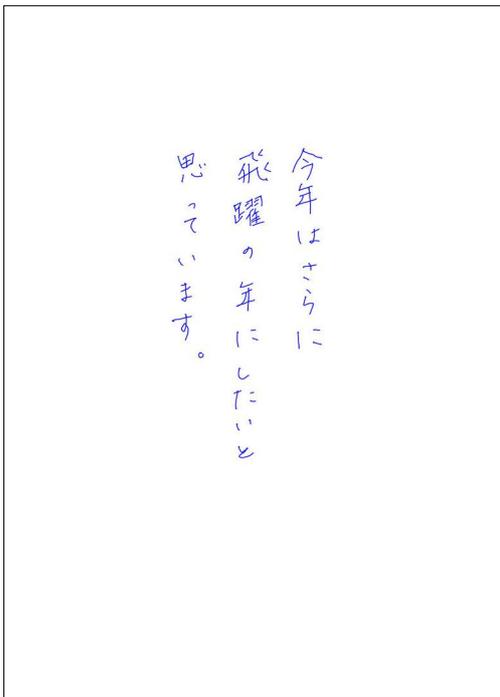


例えば年賀状なんかどうですか？
プリントされている年賀ハガキを買って、宛先をパソコン
で印刷しているんですけど・・・。
これもなんか味気ないんです。かといって全部手書きにす
るとなるといつから書き始めれば終わるのか・・・。



おまかせください。それなら一緒に年賀状も作ってみましょう。
やり方は簡単です。手書きの原稿と画像を用意するだけです。
アレンジまでマスターしているからどんどん書けますよ！！

まずは、手書きの原稿を用意しましょう。



文字の太さや、色は変えられますので、
心をこめたメッセージを書いてみましょ
う！
手書きなら、あなたの気持ちまで伝わります
のでいいですね。
イラストを描いてもいいと思いますよ。
もちろんたくさん書いてこのまま手書きの
みの文章を送っても素敵ですね。

では、次に画像も使ってより年賀状らしくしてみましょう。

例えば右の画像を使うことにするとします。



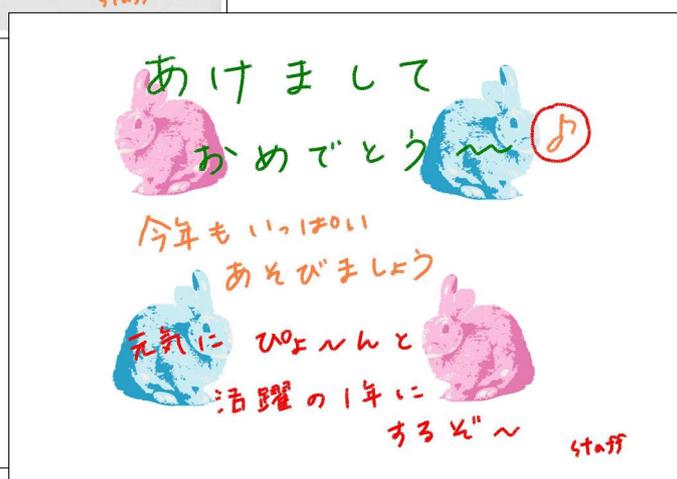
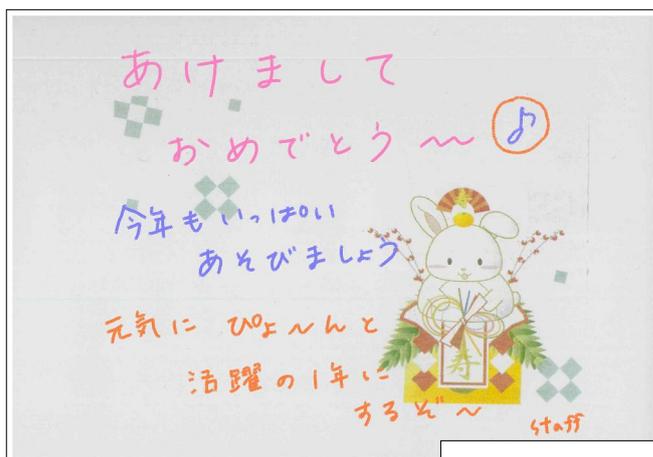
かわいらしい
これに先ほどの手書きを合わせ
ればいいんですね。
覚えました！
もう簡単ですよ！！



手書きファイルと画像を選択したら、オプション設定で
「画像貼り付け範囲」を 10 : 10
「A4 キャンパスの使用」のチェックボックスのチェックを
はずしてみましよう。
プレビューするとこんな風になります。



他にもいろいろアレンジして作ってみましょう！



いろいろできますね。
凝った仕上がりになっていて
これなら自信を持って送れます。
宛名書きを失敗することもないし、元
日に送信しても間に合います。



クリスマスカードや年賀状に限らず、季節ごとのお便りや、用途を問わず心のこもったグリーティングカードとしてご利用できます。
 いつものメールがアイデア次第でオリジナリティあふれる「作品」となって相手に届きます。
 気持ちのこもった手書きメッセージつきメールを受け取ったら、喜んでいただけることでしょう。

確かに、クリスマスや年賀状だけではもったいないですね。
 他にどんな使い方があるか教えてください。



配信その4 テンプレートをつかう



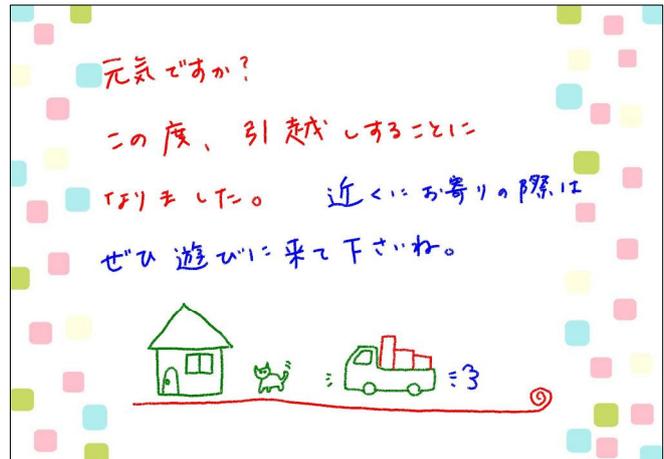
手書きだけじゃ物足りないし、ぴったりした画像もない時ってありますよね。そんな時は「テンプレート」機能を使ってみてくださいね。
自分で背景の画像を作成できます。
いろいろな場面で使えるようなテンプレートを作成しておくとも便利です。



例えば・・・

お絵かきソフトを使ってテンプレートを作ります。

手書きのメッセージを作成したら完成です。



うわぁ～。素敵。
こんなのメールでもらったことがないから絶対に喜んでもらえると思うわ
難しいそうだけど・・・どうやるの？





作り方は簡単です。テクノートのサイズと用紙サイズをあわせて、JPEG、または TIFF 形式で保存するだけです。あとはテンプレートとして登録すれば、画像がないときなどでもはなやかに見えますので、印象に残りますよ。

テンプレートはあらかじめ用紙サイズに合わせて作成してください。

また、既存のデザインのものを使用する場合や、手書きのものを使用する場合はスキャナーなどを使って、JPEG、または TIFF 形式の画像として保存しておいてください。

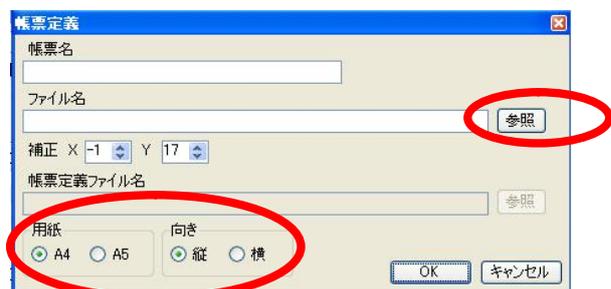
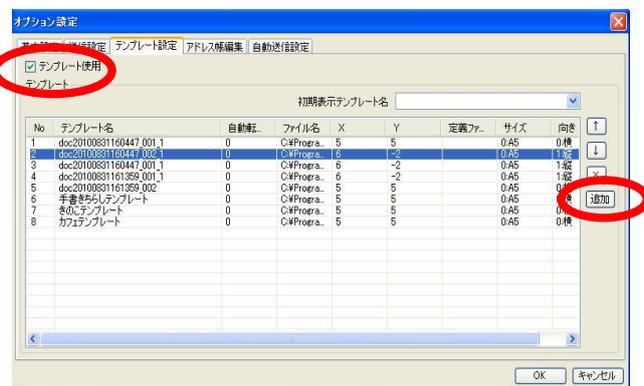
1 テンプレートを登録する

「オプション設定」の「テンプレート設定」画面を開きます。

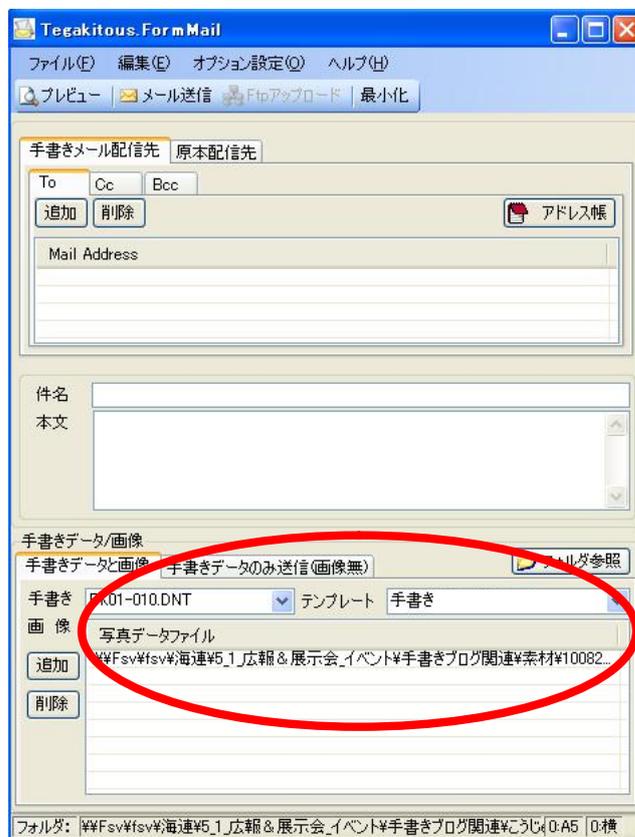


2 左上の「テンプレート使用」のチェックボックスにチェックをいれます。

3 「追加」をクリックして、「帳票定義」で使用したいテンプレートを選択します。



- 4 テンプレートを登録する際は、用紙サイズ、向きにお気をつけください。
サイズや向きが手書きの原稿と合わない場合は表示されません。
- 5 「OK」をクリックして設定を完了させます。
- 6 登録ができると、次からは「テンプレート」選択のプルダウンメニューからお好きなテンプレートを選択することができます。



アイデアしだいで素敵なグリーティングカードが作れますよ。

ここまでくるとプロの仕事みたいですね。
本格的な画像の編集はできないけど、このくらいなら私にもできそうだわ。



携帯電話やパソコンからメールを送るだけのお便りより、やっぱり心にのこりますよね。気持ちまで伝わるし、外国にお住まいのお友達や離れて暮らすご両親に送ってみてはいかがでしょうか？手書きの文字を入れて作成したカードはあなた自身をあらわす大切な役割を果たしてくれますよ。

[応用編 デジタルオーガナイザー]



デジタルオーガナイザーを使ってさらに楽しく編集しましょう

テクノートを PC に接続するとタブレットとしてもご使用できます。手書きデータを編集ソフト「デジタルオーガナイザー」を使って、もっとカラフルにもっと楽しく、手書きの雰囲気そのままに楽しいちらしを作ってみませんか。テンプレートの幅が広がります。

「デジタルオーガナイザー」は下記の弊社のダウンロードサイトよりダウンロードできます。

ご注意：デジタルオーガナイザーはテクノートで作成した手書きデータ、**dnt ファイル専用の編集ソフト**です。オーガナイザーを使用して加工した dnt ファイルは「画像」として扱います。「デジタルオーガナイザー」で編集を加えた手書きデータは「手書きデータ」としては読み込めませんので、**tegakitous ソフトウェアはお使いになれません。**必ず、「bmp または jpg ファイル」などに保存してから送信を行ってください。

【ソフトダウンロードサイト】 <http://www.kairen.co.jp/japanese/download/dl.technote.html>

上記サイトから「デジタルオーガナイザー」をダウンロードしてください。

ご注意：本ソフトウェアは ZIP 形式で圧縮されております。ダウンロードの際に、セキュリティソフトによっては正常にダウンロードできない場合がございますのでご注意ください。圧縮ファイルを解凍してからインストールを行ってください。

簡単！！ オーガナイザーの使い方

テクノートとパソコンをケーブルでつなぎます。

オーガナイザーを起動します。

この状態で、デジタルペンはマウスと同じ様に機能します。

「トン」と 1 回ペン先をつけてみてください。マウスのクリックと同じ働きをします。

ここでは簡単な操作方法をご紹介しますが、詳しい操作方法は「デジタルオーガナイザー」のマニュアルをご参照ください。

本体または既存の手書きデータファイルを開いて編集してみましょう

この状態ではペンは、マウスと同じ働きをします。

このまま各アイコンを使って、文字などの編集ができます。

「モード切替」を使えばテクノートと実際の紙と同期がとれるようになり、画面をみることなく、お絵かきができるようになります。



をクリックして起動してみましょう。

たとえば、テクノートに自分で書いたイラストをテンプレートにする場合・・・

1 テクノートにイラストを書いてみましょう



このときは、何色のペンで書いても構いません。

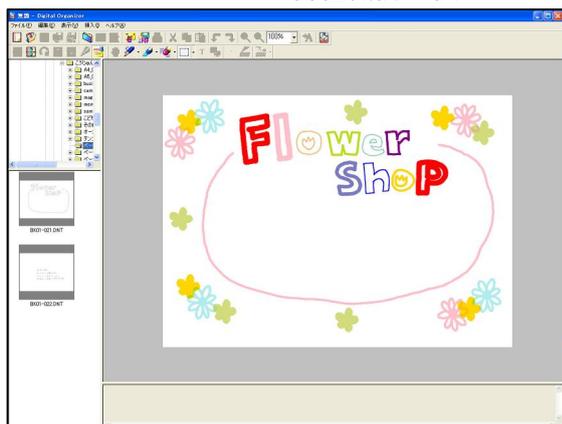
2 テクノートとパソコンを接続します

こんな感じで自分の書いたファイル(dnt ファイルといいますが)が表示されます。

(テクノート A5 とパソコンを接続したときに dnt ファイルをパソコンの任意のフォルダに保存しておいてください)

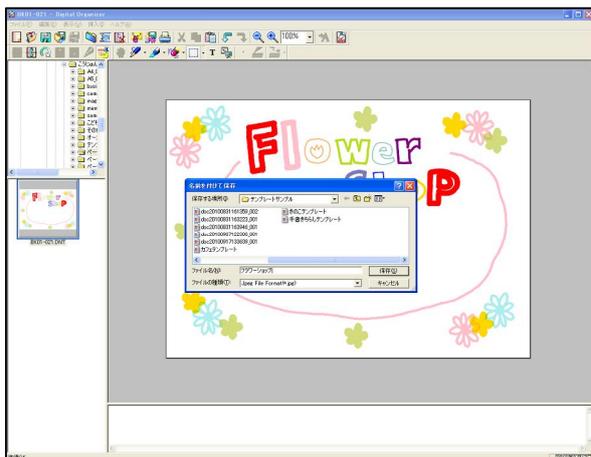
ここで編集して保存してしまうと dnt ファイルではなくなってしまいますので気をつけてください。

3 オーガナイザーの各種機能を使ってみましょう



ペンの色や太さなどいろいろ変えられて、さらに魅力的な作品に仕上がる間違いなしです。

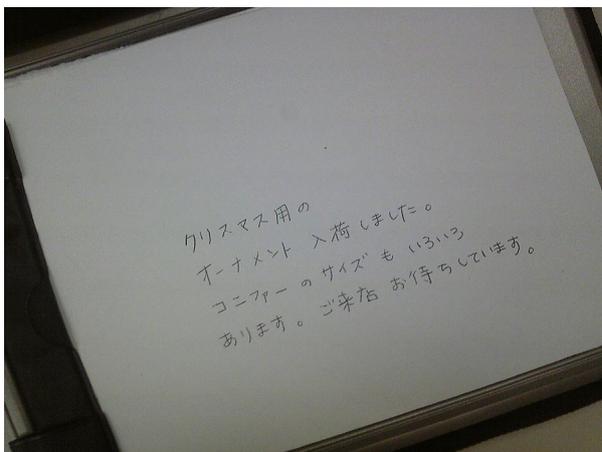
4 保存しましょう



保存するときは、「JPG」で保存してくださいね。

編集前の dnt ファイルは保存などの作業をせずに終了します。

5 ちらし原稿を準備します



ペンの色は 3 色から選択できるので、用途に合わせて変えて内容を書いてみてくださいね。

6 Form.Mail で合成してみましょう

テンプレートを登録して、手書きの原稿とテンプレートを選択します。

プレビューで確認してみましょう

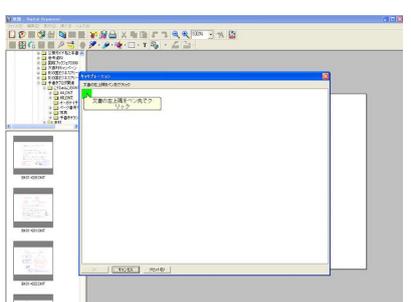


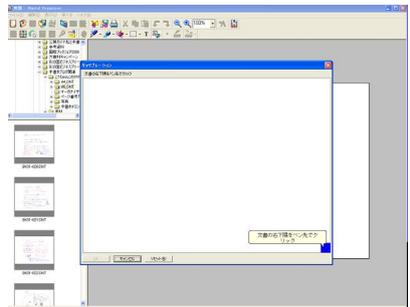
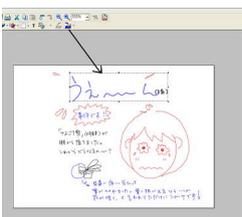
こんな風にできます。

注意：デジタルオーガナイザーで加工、編集したファイルは「画像」となります。「bmp または jpg ファイル」などにして保存してくださいね。

そのまま配信する際は「画像」の扱いとなります。dnt ファイルとしては使用できません。

デジタルオーガナイザーのアイコンの働き

	<p>主にお絵かきで使うアイコンです</p>
	<p>「鉛筆」アイコンです。</p>
	<p>「鉛筆アイコンのプルダウン」です。 この中から、線種を選択します。四角を描いたり、円を描いたりすることもできます。</p>
	<p>「蛍光ペン」アイコンです。 文字や絵の上に書き込む感じの描き方になります。</p>
	<p>「蛍光ペンアイコンのプルダウン」です。 この中から、線種を選択します。四角を描いたり、円を描いたりすることもできます。</p>
	<p>「消しゴム」アイコンです。 消しゴムの大きさなどを変えて使うことができます。</p>
	<p>「消しゴムアイコンのプルダウン」です。 この中から、消しゴムの大きさなどを変更します。</p>
	<p>「選択」アイコンです。 文字の色など変更したい箇所を選択します。</p>
	<p>「選択アイコンのプルダウン」です。 選択方法を選択します。</p>
	<p>「テキスト挿入」アイコンです。 任意の場所に文字を挿入できます。</p>
	<p>「モード切替」アイコンです。 この機能によってテクノートをタブレットとして使用できます。 「キャリブレーション」機能により、同期が取れますので、モニターを見ながらの煩わしい作業をしなくても手書きができます。</p>
	<p>キャリブレーション機能を実行する前に、デジタルペンでテクノートとオーガナイザーを同期させる必要があります。表示される指示に従って、デジタルペンを操作してください。 まず、左上に「ペンでクリック」の表示が表示されます。デジタルペンで緑色の枠の中をクリックします。次に右下に同じ様にクリックの表示が表示されますの</p>

	<p>で、デジタルペンでクリックします。 これで同期をとることができ、デジタルノートパッド「Technote」をタブレットとして使用することができます。</p>
	<p>「キャリブレーション機能中」 テクノートとオーガナイザーが同期中であることを示しています。</p>
	<p>「ペンのインク色」アイコンです。 左はペン先の形状を示しています。 右に表示されている色がインクの色となります。</p>
	<p>「選択範囲の編集」アイコンです。 「選択」アイコンで文字色などを変更したいものを選択し、このアイコンをクリックすることで、色、ペン先の形状を変更することができます。</p>
	<p>選択すると範囲が点線で囲まれますので、この状態で「選択範囲の編集」を行います。</p>

【サポート情報・製造元表記】

Tegakitous シリーズの最新情報は以下のサイトにて随時更新しております。

<http://www.kairen.co.jp/japanese/tegakitous/>

ご利用方法など製品に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

有限会社 海連

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1

TEL: 04-2928-6836 FAX: 04-2929-6297

e-mail: support@kairen.co.jp

受付時間 平日 10:00 ~ 18:30